事例No.	1406
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	奈良県野迫川村

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・ICT ・EBPM

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

野迫川村森林地番図作成業務

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

奈良県　野迫川村（野迫川村森林地番図作成業務）

- 森林経営管理法の施行に伴い、村には森林所有者と林業経営者をつなぐ役割が求められている。しかし森林所有者の高齢化や世代交代により所有者情報及び森林境界の不明確さが問題となっている。このため早急に森林所有者や境界等、森林の基盤情報を整備する必要があるが、森林面積が広い当村では効率よく業務を進めていく必要がある。そこで、森林の地籍調査に実績のある民間企業と地元の森林情報に詳しい森林組合の協力により、野迫川村森林地番図作成業務を進めていく方針である。
- 令和２年度においては107・108・127林班（156.45ha）の森林地番図作成を、民間企業への委託により行うとともに、森林所有者への意向調査等について、地元森林組合への委託により実施した。
- 令和３年度においては、105・106林班（107.3ha）を進めて行くこととしている。

□ 事業内容

1　森林地番図の作成

- 現行の地域森林計画図をベースに現況のオルソ画像・アーカイブ写真・公図等を用いて修正を行い野迫川村森林地番図作成を実施。

【事　業　費】2,035千円（全額譲与税）

【実　　績】156.45ha/393筆

2　森林所有者への意向調査等の実施

- 専門的な知見に基づく支援により村の推進体制を強化するため、森林経営管理事業に係る意向調査や所有者特定・測量、伐採・造林の指導等について、地域林政アドバイザー業務として地元森林組合に委託した。

【事　業　費】2,195千円（全額譲与税）

【実　　績】 意向調査業務（所有者数18人・筆数162・面積73.5ha）

所有者特定・測量業務（20ha）



（事業１：森林地番図作成打合せ）



（事業２：意向調査実施状況）

□ 事業スキーム

1　森林地番図の作成

村 → 業者

2　所有者特定・測量業務　⇔ 情報交換

村 → 森林組合 → 所有者

□ 工夫・留意した点

・森林所有者と森林の位置を紐付けるにあたり、植栽当時のアーカイブ写真等各種資料から所有境界線を推定する作業は、その分野のプロである地籍調査の専門業者に委託するとともに、森林所有者情報の更新については地域の山林に詳しい地元森林組合に委託し、その両者が密接に情報交換しつつ業務を進めることによって、効率よく精度の高い森林の地番図を作成している。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	29,288千円
②私有林人工林面積（※１）	7,422ha
③林野率（※２）	97%
④人口（※３）	449人
⑤林業就業者数（※３）	23人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より